

## 家庭ごみ持ち去りに関する検討について

### 1 趣 旨

- ・ 近年のアルミ缶や鉄くず価格高騰に伴い、ごみ集積所に分別排出された資源物の持ち去り行為が以前と比較して目立ってきている。
- ・ 持ち去り行為に対しては、目撃情報や市に取締りを求める声、有料指定袋を購入して分別排出する意味がないといった声が、市民の皆さんから寄せられている。
- ・ こうした状況から、持ち去り行為を禁止することが必要と考えられることから、持ち去り禁止対策を実施するに当たって留意すべき点を中心に審議会で検討を行う。

### 2 検討事項

- ・ 持ち去り禁止対策を実施する必要性及び目的の確認
- ・ 持ち去り禁止対策の実施に当たり留意すべき点

### 3 関連スケジュール

- ・ 7月上旬から1箇月間にかけて、持ち去り禁止に係る「京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例」（以下、「廃棄物条例」という。）の改正についての市民意見募集を実施
- ・ 8月中旬に次回審議会を開催し、検討結果のとりまとめについて審議
- ・ 次回審議会開催後に、検討結果のとりまとめを公表（現在ワーキングチームで検討している「有料化財源活用方法」のとりまとめと併せて公表）

